

株式会社ダイフク <6383>

平成 30 年 3 月期 第 1 四半期

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

# 決算説明資料

2017 年 8 月 8 日

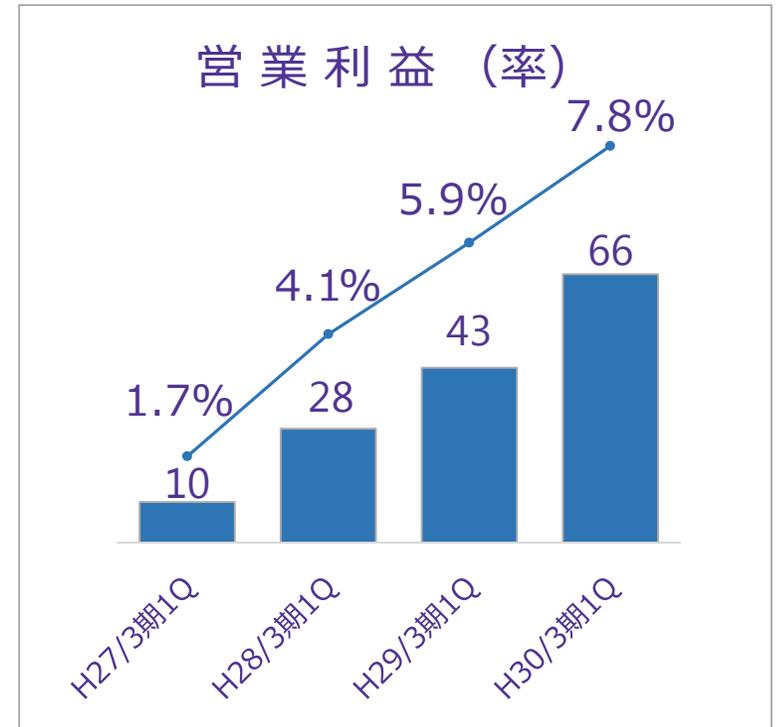
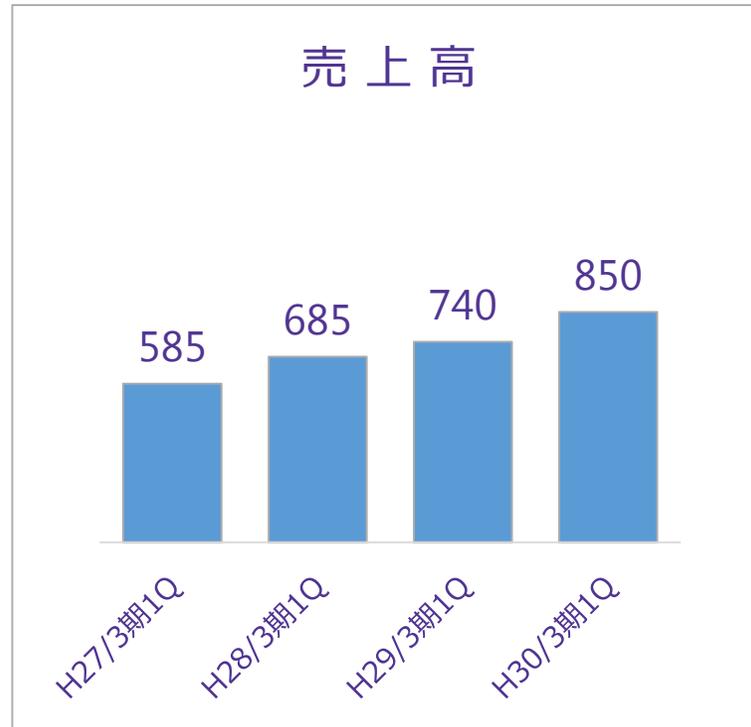
Value Innovation 2020



**DAIFUKU**  
Always an Edge Ahead

- ✓ 受注高：過去最高額  
eコマース関係の配送センターの大型化、半導体・液晶パネル業界の旺盛な設備投資
- ✓ 売上高：豊富な受注残をベースに堅調に推移
- ✓ 営業利益：主にダイフク単体の増収、原価改善による収益力向上が牽引

(億円/切捨て)



# 平成30年3月期第1四半期業績（連結）

DAIFUKU

2

（億円/切捨て）

	H29/3期1Q	H30/3期1Q	対前年同期比
受注高	606.6	<b>1,485.7</b>	+144.9%
売上高	740.3	<b>850.6</b>	+14.9%
営業利益	43.4	<b>66.6</b>	+53.6%
経常利益	42.8	<b>70.2</b>	+64.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	29.6	<b>50.2</b>	+69.7%
包括利益	▲10.8	<b>53.9</b>	-

1株当たり四半期純利益	24.36円	<b>41.30円</b>
-------------	--------	---------------

為替レート（1US\$当たり）	115.07円	<b>112.82円</b>
-----------------	---------	----------------

(億円/切捨て)

	受注高 (外部顧客への受注高)		売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)	
	H29/3期1Q	H30/3期1Q	H29/3期1Q	H30/3期1Q	H29/3期1Q	H30/3期1Q
ダイフク	305.8	<b>698.8</b>	343.1	<b>385.2</b>	22.0	<b>41.6</b>
コンテック	38.8	<b>32.2</b>	36.6	<b>35.5</b>	1.1	<b>1.3</b>
DNAHC <sup>※1</sup>	141.6	<b>388.7</b>	195.7	<b>210.2</b>	5.9	<b>4.5</b>
DPM <sup>※2</sup>	30.8	<b>35.4</b>	22.8	<b>24.9</b>	▲0.8	<b>▲0.1</b>
その他	89.3	<b>330.4</b>	159.6	<b>174.3</b>	2.4	<b>3.6</b>
連結調整等	-	-	▲17.7	<b>20.2</b>	▲1.1	<b>▲0.8</b>
合計 (調整後)	606.6	<b>1,485.7</b>	740.3	<b>850.6</b>	29.6	<b>50.2</b>

※1 DNAHC = Daifuku North America Holding Company

※2 DPM = 株式会社ダイフクプラスモア

(億円/切捨て)

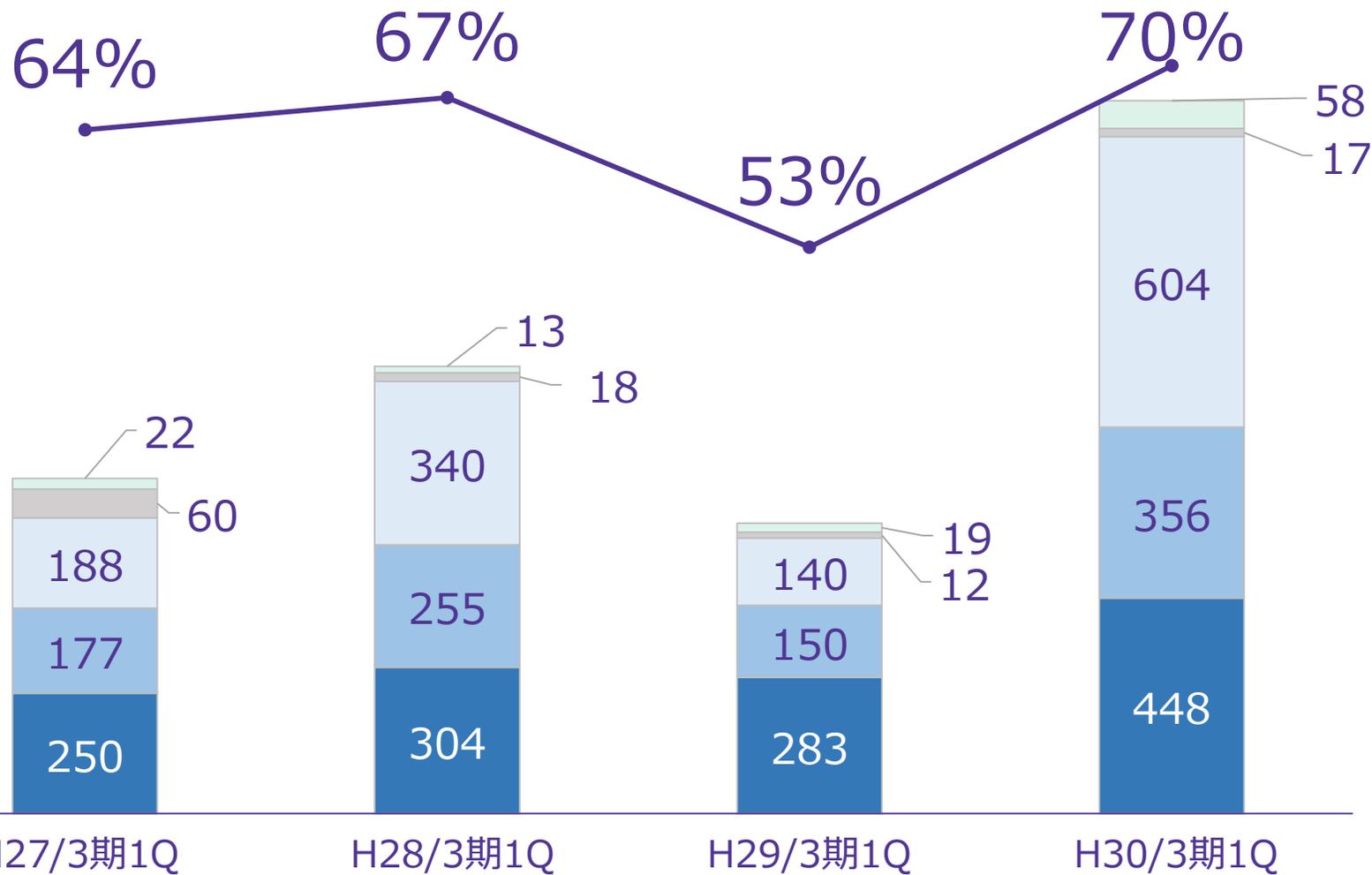
	H29/3期 期末	H30/3期 1Q	増減額
<b>流動資産</b>	2,224.6	<b>2,279.6</b>	+54.9
現金及び預金	648.0	<b>660.3</b>	+12.3
売上債権	1,240.0	<b>1,236.5</b>	▲3.4
棚卸資産	228.5	<b>262.4</b>	+33.8
その他	108.0	<b>120.2</b>	+12.2
<b>固定資産</b>	810.7	<b>815.4</b>	+4.7
有形固定資産	335.8	<b>341.1</b>	+5.2
無形固定資産	154.3	<b>146.8</b>	▲7.4
のれん	98.8	<b>93.7</b>	▲5.1
その他	55.4	<b>53.1</b>	▲2.3
投資その他の資産	320.5	<b>327.3</b>	+6.8
<b>資産合計</b>	3,035.4	<b>3,095.0</b>	+59.6

	H29/3期 期末	H30/3期 1Q	増減額
<b>流動負債</b>	1,260.6	<b>1,302.6</b>	+41.9
仕入債務	591.1	<b>601.7</b>	+10.5
短期借入金	216.4	<b>199.5</b>	▲16.9
その他	453.0	<b>501.4</b>	+48.3
<b>固定負債</b>	351.3	<b>351.9</b>	+0.5
長期借入金・社債	181.2	<b>186.9</b>	+5.7
その他	170.0	<b>164.9</b>	▲5.1
<b>負債合計</b>	1,611.9	<b>1,654.5</b>	+42.5
<b>株主資本</b>	1,366.9	<b>1,380.6</b>	+13.7
資本金	150.1	<b>150.1</b>	-
その他の包括利益累計額	23.9	<b>27.4</b>	+3.4
非支配株主持分	32.4	<b>32.3</b>	▲0.0
<b>純資産合計</b>	1,423.4	<b>1,440.5</b>	+17.1
<b>負債純資産合計</b>	3,035.4	<b>3,095.0</b>	+59.6

(億円/切捨て)

業種	受注高				売上高			
	H29/3期1Q		H30/3期1Q		H29/3期1Q		H30/3期1Q	
	受注高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
自動車および自動車部品	79.1	13.1%	173.9	11.7%	132.6	17.9%	146.8	17.3%
エレクトロニクス	146.4	24.1%	653.4	44.0%	234.8	31.7%	321.6	37.8%
商業および小売業	122.1	20.1%	227.1	15.3%	111.2	15.0%	152.7	18.0%
運輸・倉庫	61.8	10.2%	39.2	2.6%	62.3	8.4%	50.3	5.9%
機械	19.4	3.2%	16.7	1.1%	19.1	2.6%	11.4	1.3%
化学・薬品	41.1	6.8%	33.8	2.3%	34.8	4.7%	33.6	4.0%
食品	27.3	4.5%	21.1	1.4%	24.3	3.3%	28.3	3.3%
鉄鋼・非鉄金属	9.8	1.6%	12.8	0.9%	8.0	1.1%	5.8	0.7%
精密機器・印刷・事務機	10.3	1.7%	27.8	1.9%	9.6	1.3%	10.5	1.2%
空港	57.4	9.5%	131.6	8.9%	75.0	10.1%	68.5	8.1%
その他	31.6	5.2%	147.7	9.9%	28.0	3.9%	20.6	2.4%
合計	606.6	100.0%	1,485.7	100.0%	740.3	100.0%	850.6	100.0%

(億円/切捨て)



- その他
- 欧州
- アジア
- 北米
- 日本
- 海外受注高比率

海外合計

449億円

628億円

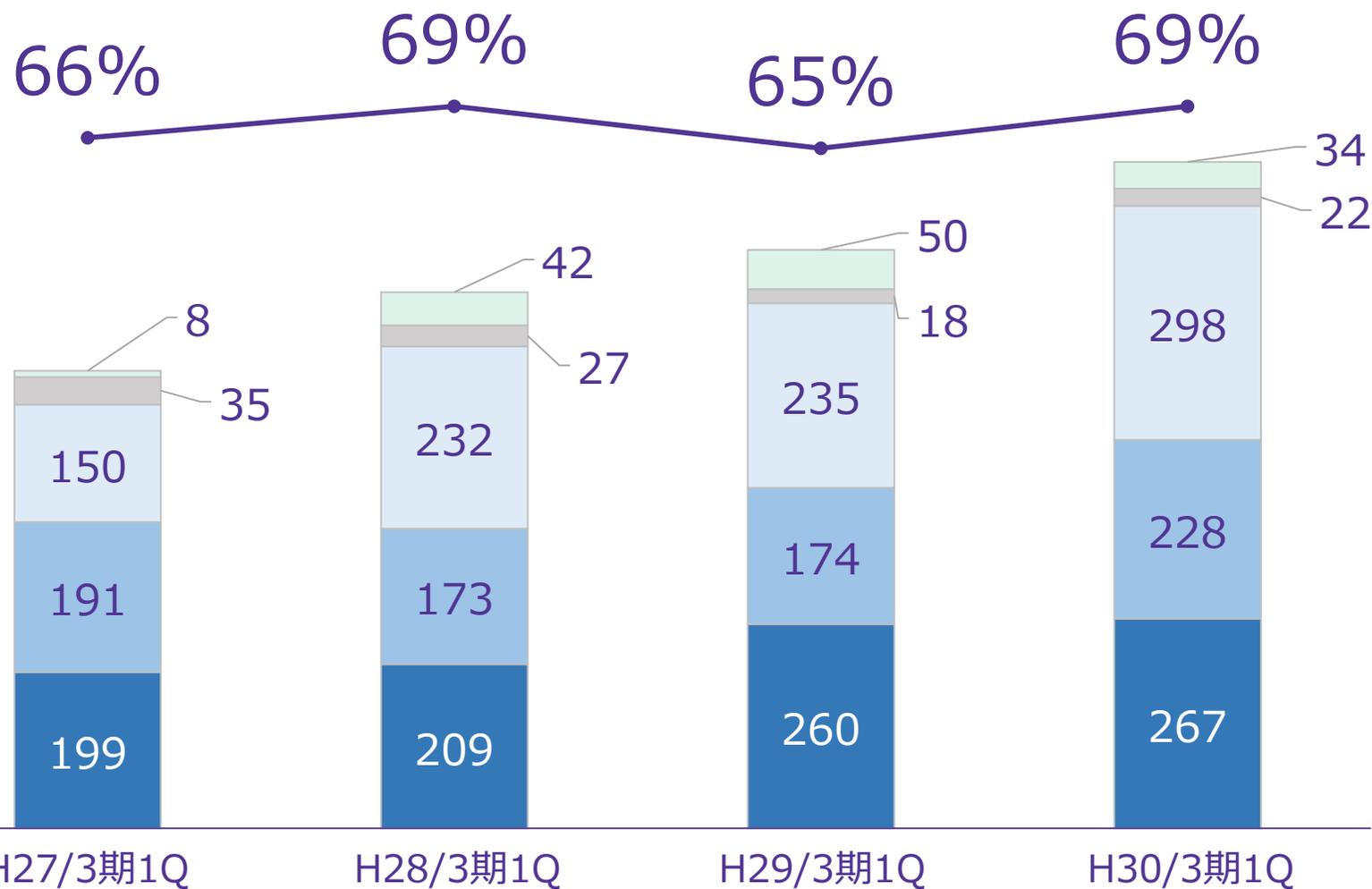
322億円

1,037億円

(億円/切捨て)

地域		H27/3期1Q		H28/3期1Q		H29/3期1Q		H30/3期1Q		
		受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	
日本		250.0	35.7%	304.2	32.6%	283.8	46.8%	<b>448.6</b>	<b>30.2%</b>	
北米	北米	177.6	25.4%	255.9	27.5%	150.7	24.8%	<b>356.7</b>	<b>24.0%</b>	
	アジア	中国	87.2	12.5%	136.4	14.6%	44.0	7.3%	<b>341.5</b>	<b>23.0%</b>
		韓国	55.8	8.0%	109.2	11.7%	35.3	5.8%	<b>190.3</b>	<b>12.8%</b>
		台湾	6.4	0.9%	64.7	6.9%	39.2	6.5%	<b>51.6</b>	<b>3.5%</b>
		その他	39.3	5.6%	30.5	3.3%	21.4	3.5%	<b>20.5</b>	<b>1.4%</b>
			188.9	27.0%	340.9	36.5%	140.1	23.1%	<b>604.1</b>	<b>40.7%</b>
	欧州		60.7	8.7%	18.4	2.0%	12.4	2.1%	<b>17.6</b>	<b>1.2%</b>
	中南米		16.5	2.4%	4.4	0.5%	▲0.2	0.0%	<b>19.8</b>	<b>1.3%</b>
その他		5.8	0.8%	8.5	0.9%	19.7	3.2%	<b>38.6</b>	<b>2.6%</b>	
海外		449.7	64.3%	628.4	67.4%	322.8	53.2%	<b>1,037.0</b>	<b>69.8%</b>	
合計		699.7	100.0%	932.7	100.0%	606.6	100.0%	<b>1,485.7</b>	<b>100.0%</b>	

(億円/切捨て)



海外合計

386億円

475億円

479億円

583億円

- その他
- 欧州
- アジア
- 北米
- 日本
- 海外売上高比率

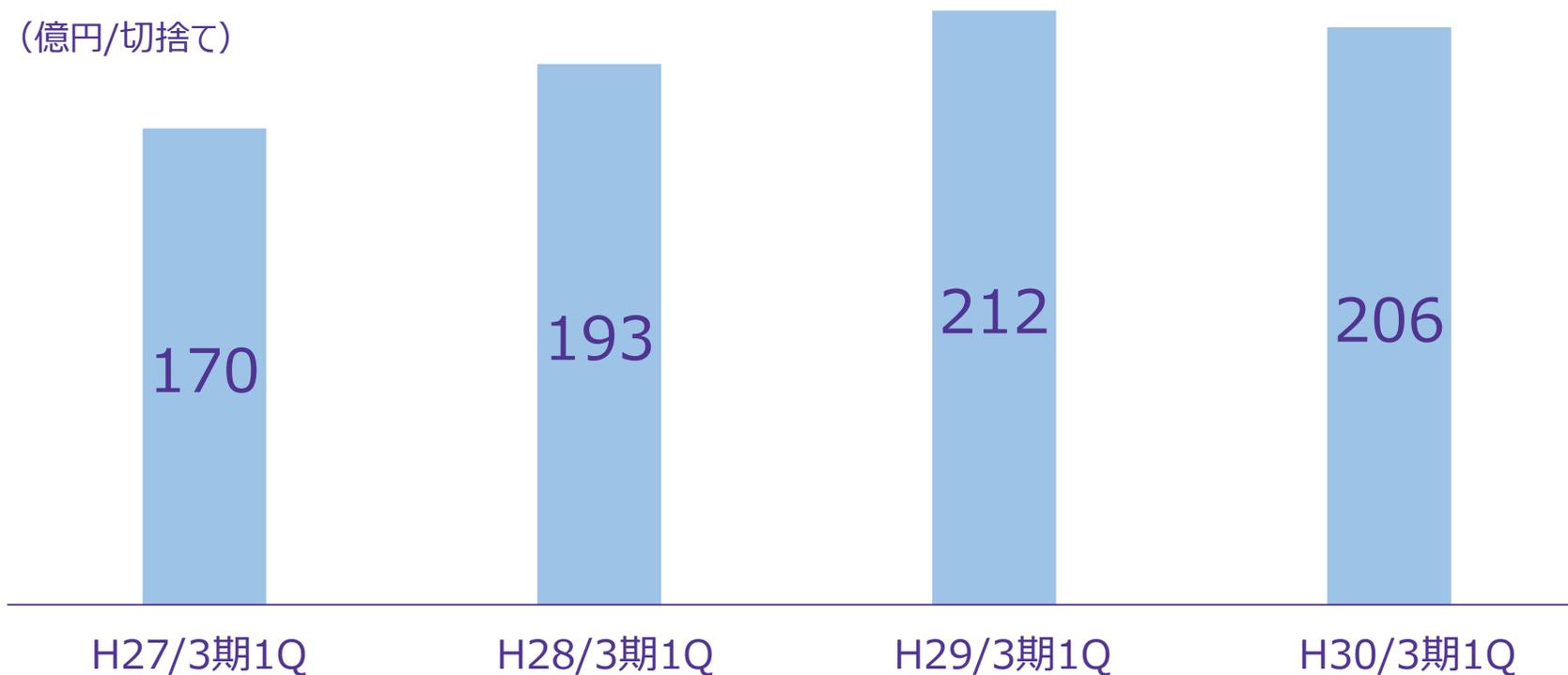
(億円/切捨て)

地域		H27/3期1Q		H28/3期1Q		H29/3期1Q		H30/3期1Q		
		売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本		199.1	34.0%	209.6	30.6%	260.3	35.2%	<b>267.4</b>	<b>31.4%</b>	
北米	北米	191.8	32.8%	173.1	25.3%	174.5	23.6%	<b>228.1</b>	<b>26.8%</b>	
	アジア	韓国	53.6	9.2%	87.8	12.8%	72.8	9.8%	<b>121.7</b>	<b>14.3%</b>
		中国	55.6	9.5%	63.8	9.3%	70.9	9.6%	<b>110.9</b>	<b>13.1%</b>
		台湾	10.8	1.9%	56.8	8.3%	64.3	8.7%	<b>42.4</b>	<b>5.0%</b>
		その他	30.0	5.1%	24.3	3.6%	27.4	3.7%	<b>23.1</b>	<b>2.7%</b>
			150.1	25.7%	232.9	34.0%	235.6	31.8%	<b>298.2</b>	<b>35.1%</b>
	欧州		35.7	6.1%	27.4	4.0%	18.9	2.6%	<b>22.4</b>	<b>2.6%</b>
	中南米		3.6	0.6%	9.7	1.4%	7.3	1.0%	<b>11.4</b>	<b>1.3%</b>
その他		4.7	0.8%	32.4	4.7%	43.4	5.8%	<b>22.9</b>	<b>2.8%</b>	
海外		386.1	66.0%	475.6	69.4%	479.9	64.8%	<b>583.1</b>	<b>68.6%</b>	
合計		585.3	100.0%	685.3	100.0%	740.3	100.0%	<b>850.6</b>	<b>100.0%</b>	

(% : 対売上高比率)



(億円/切捨て)



※サービス売上高  
納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高

対前年  
成長率

6%

14%

10%

▲3%

# 平成30年3月期業績予想 (連結)

DAIFUKU

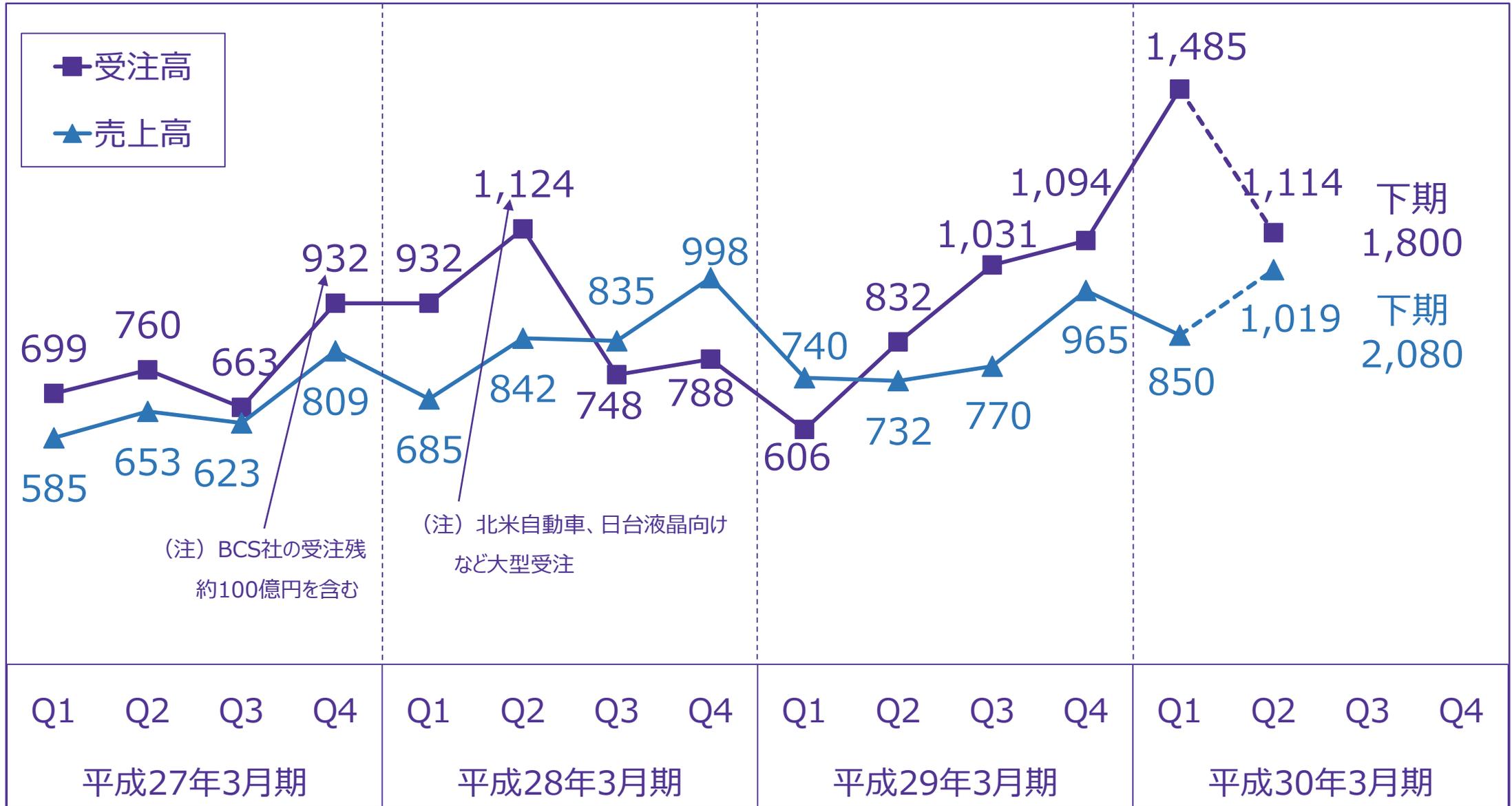
11

(億円/切捨て)

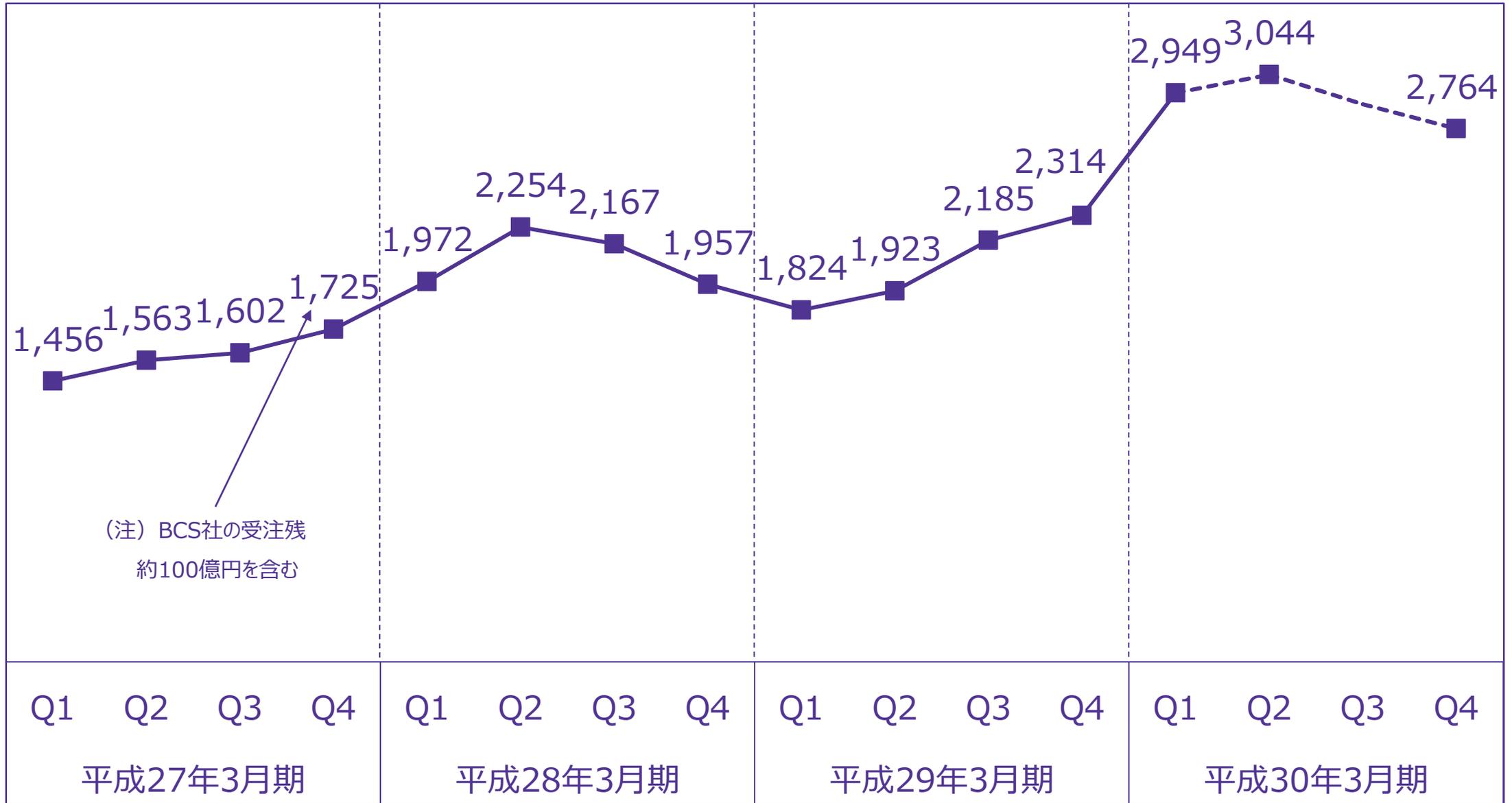
	H29/3期 上期	H30/3期上期 (予想)			H29/3期 通期	H30/3期通期 (予想)		
		5/11 公表	8/8 修正公表	対前年 同期比		5/11 公表	8/8 修正公表	対前年 同期比
受注高	1,438.9	2,100	<b>2,600</b>	+80.7%	3,565.1	3,900	<b>4,400</b>	+23.4%
売上高	1,472.6	1,800	<b>1,870</b>	+27.0%	3,208.2	3,800	<b>3,950</b>	+23.1%
営業利益	102.0	126	<b>150</b>	+46.9%	230.9	266	<b>300</b>	+29.9%
経常利益	102.5	129	<b>156</b>	+52.1%	237.6	274	<b>310</b>	+30.5%
親会社株主に帰属する 四半期/当期純利益	70.7	90	<b>110</b>	+55.5%	167.4	190	<b>210</b>	+25.4%
配当金	12円	15円	<b>20円</b>	+66.7%	42円	47円	<b>52円</b>	+23.8%

# 受注高、売上高の四半期ごとの推移

(億円/切捨て)

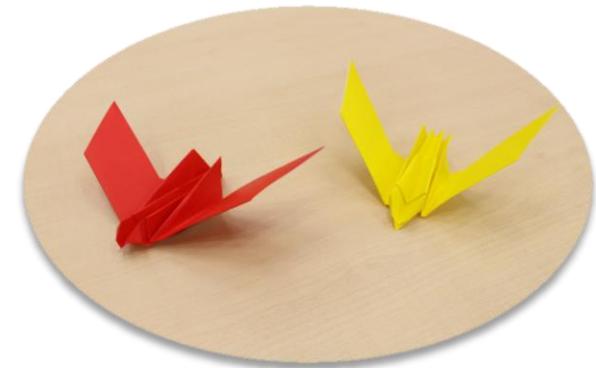


(億円/切捨て)



## 創立80周年記念イベント

滋賀事業所に生息する絶滅危惧種「ハヤブサ」をモチーフに  
「折り紙作品の最も長いチェーン」のギネス世界記録®に認定



折り紙作品「ハヤブサ」を  
5,510個つなげました

※ギネス世界記録®はギネスワールドレコーズリミテッドの登録商標です。  
記録は2017年5月20日現在。

# DAIFUKU

## Always an Edge Ahead

---

### 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。